KOPEK JAPAN CORP.
No.21-3 Maruyama-cho, Shibuya-ku, Tokyo150-0044 Japan

デジコン(F型コ ネ クタ)取 付 説 明 書

ﾃﾞｼﾞｺﾝｼﾘｰｽﾞの特長

専用の圧縮工具とケーブルストリッパを使用する事で、どなたでも早く・確実な取り付けが可能です。
また、金属のスリーブを圧縮してケーブル外皮を押さえる構造のため、引張強度とシールド性に優れています。

専用圧縮工具　COMP-S59/11

アダプタ　U-COMP

⑩⑪⑫のピン付き
デジコンのみ使用

ケーブルストリッパ

PS59/6
適用ケーブル:
RG6,58,59
3C,4C,5C相当

PS11
適用ケーブル:RG11

CBS-5C
適用ケーブル:
RG6,58,59
3C,4C,5C相当

各種デジコンと適合ケーブル、専用工具、取付方法　一覧

NO.	型番	ピンの有無	カラー	適合ケーブル	専用工具		取付方法
					ｽﾄﾘｯﾊﾟ	圧縮工具	
①	DS5CN	ピンなし	オレンジ	S5CFB	PS59/6・CBS-5C	COMP-S59/11	1
②	DS59		赤	RG59			
③	DS59Q-HEC2		紫	RG59Q/HEC			
④	DS59Q-HEC2-S		黄土色				
⑤	DS59Q		黄色	RG59Q			
⑥	DS59QS		茶色				
⑦	DS6N		青	RG6			
⑧	DSRG6-WRO		青				
⑨	DS6Q		緑	RG6Q			
⑩	DS-4C-PS	ピン付き	水色	S4CFB	PS59/6・CBS-5C	COMP-S59/11 ﾌﾟﾗｽU-COMP	2
⑪	DS-5C-PS		黒	S5CFB			
⑫	DS-6-PS		青	RG6			
⑬	DS11		黒	RG11	PS11	COMP-S59/11	3

ﾃﾞｼﾞｺﾝｼﾘｰｽﾞ

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

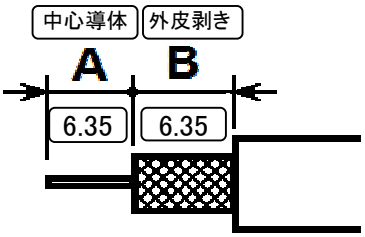
ケーブルの端末加工

① 良く切れるカッター又は、ニッパーでケーブル端末を垂直に切断してください。
ケーブルは断面変形、斜めにカットされていない事を確認してください。(図1参照)

② 端末加工の規定寸法は図2の通りです。ｽﾄﾘｯﾊﾟもしくはｶｯﾀｰで切り出してください。

図1
ｹｰﾌﾞﾙ断面

図2
規定寸法(mm)
(各ｺﾈｸﾀ共通)



③ ケーブルストリッパ PS59/6 ・PS11使い方

PS59/6とPS11はｽﾄｯﾊﾟｰを備えており、A、B寸法ともに
規定通り切り出すことができます

・ハンドルを指でつまみ口を開き、ケーブルがｽﾄｯﾊﾟｰに突き当たるまで
差し込みます。

・ハンドルを放してケーブルを挟み込みます。

・ストリッパを3～5回程度回転させます。

(ケーブルの編組をきり過ぎない様に注意してください)

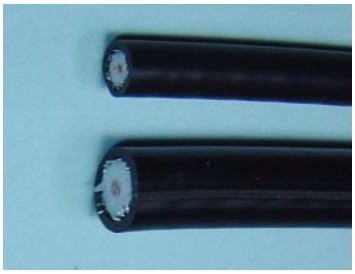
・ケーブルを挟み込んだまま引き抜きます。
(ストリッパ内部のｹｰﾌﾞﾙ屑は取り除いてください)

・ｹｰﾌﾞﾙの編組をすべて外皮側へ折り返します。

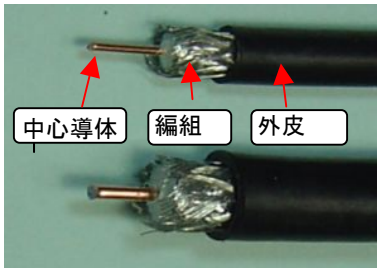
※注意 中心導体は指で触れないでください。
編組が中心導体に巻き付いている場合は取り除いてください。
中心導体に傷がないことを確認してください。

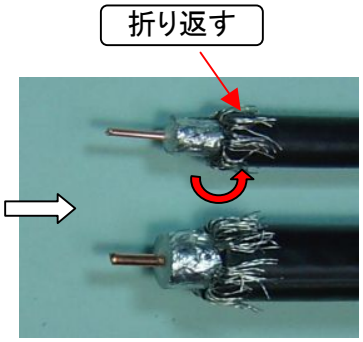
ケーブル端末加工 見本 (上:RG6 下:RG11)

加工前



加工後

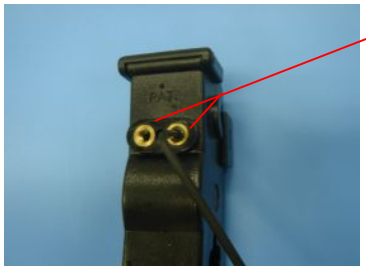




④ ケーブルストリッパ CBS-5C の使い方

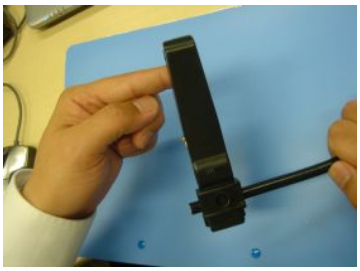
CBS-5CはB寸法のみ規定値に切り出し可能です。
A寸法は実測して切断してください。

・ｹｰﾌﾞﾙの種類によりｹｰﾌﾞﾙｾﾚｸﾀをスライドさせます。
58 ： RG58、3C相当
59 ： RG59、4C相当
6 ： RG6、 5C相当

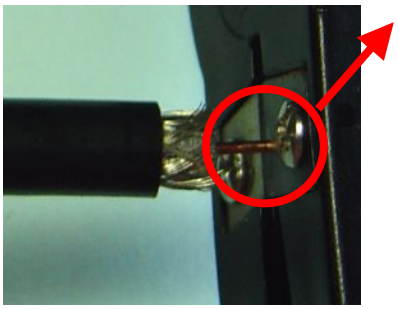


・上部2ｹ所の六角ネジで刃の高さ調整を行います。
お使いになるケーブルで数回切り出しを行い
調整してからご使用ください。
（調整用の六角レンチは本体に付属します。）

・ハンドルを指でつまみ口を開き、ケーブルを挟みます。



・ハンドルを放してケーブルを挟み込みストリッパを3～5回
程度回転させます。
（ケーブルの編組をきり過ぎない様に注意してください）
・ｽﾄﾘｯﾊﾟの口を開けてｹｰﾌﾞﾙを取り出し、ｹｰﾌﾞﾙの屑を取り除きます。

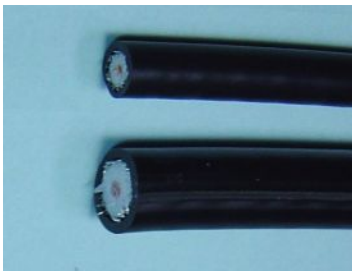


・中心導体を工具横に付属している刃で規定寸法A（6.35mm）に
切断してください。

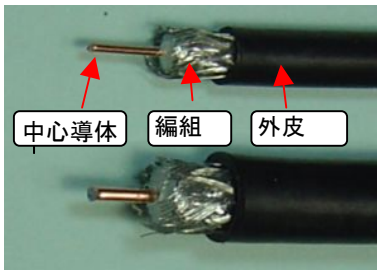
・ｹｰﾌﾞﾙの編組をすべて外皮側へ折り返します。
※注意 中心導体は指で触れないでください。
編組が中心導体に巻き付いている場合は取り除いて
ください。
中心導体に傷がないことを確認してください。

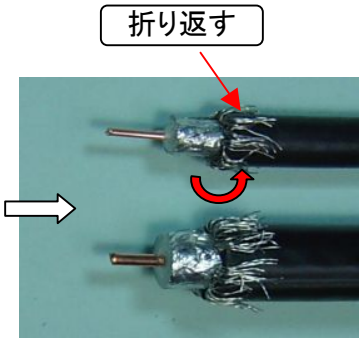
ケーブル端末加工 見本 （上：RG6 下：RG11）

加工前



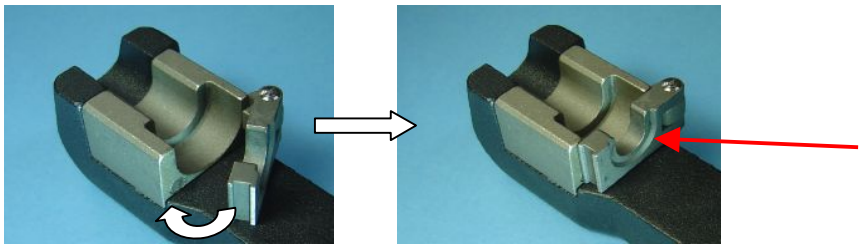
加工後



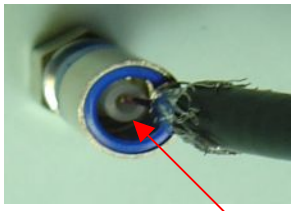


ｺﾈｸﾀの取り付け

取付方法　1　ピンなしコネクター
圧縮工具 COMP－S59/11にコネクターを以下要領でセットします。



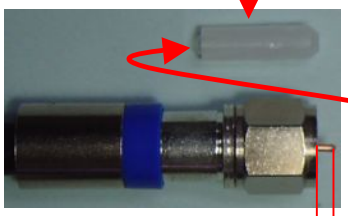
切り替えフラップを
とじます。



1－1.
端末加工したケーブルの芯線をコネクター
内部のピンガイド（芯線ガイド）に差し込みます。

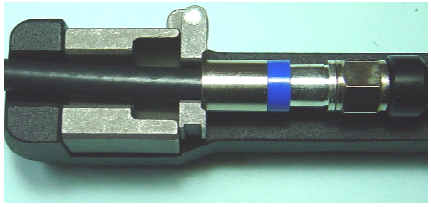
1－2.
ｹｰﾌﾞﾙを挿入します。芯線がﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ端面より
1.0mm～1.5mm出るまで行ってください。
ピンガイドはﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ側から出てきますので
取り除いてください。

ピンガイド



1－3.
ｹｰﾌﾞﾙを挿入したｺﾈｸﾀを圧縮工具に水平にセットし
レバーをゆっくり握り圧縮します。
レバーは**圧縮ｽﾘｰﾌﾞに隙間がなくなるまで**握ってください。

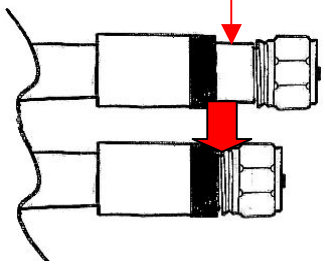
1.0mm～1.5mm

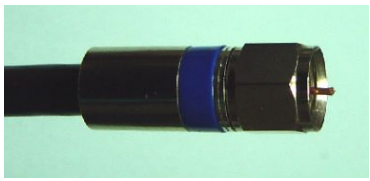


圧縮前

圧縮後

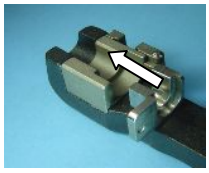
※隙間がなくなるまで圧縮



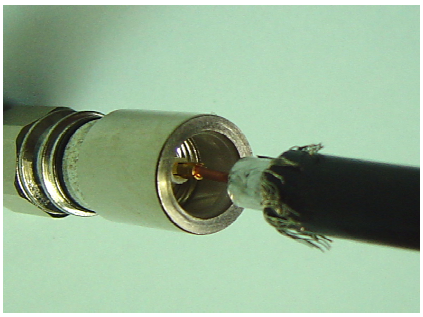


1－4.
レバーを戻し、圧縮工具からコネクタを取り出して
完成です。

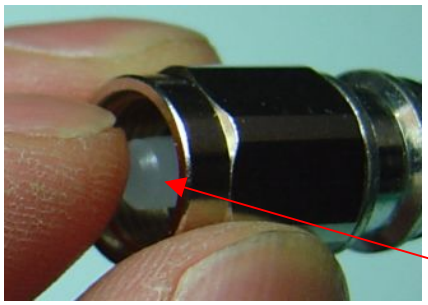
取付方法　2　ピン付きコネクターの場合（DS11を除く）



2－1.
圧縮工具の切替フラップを開き、ｱﾀﾞﾌﾟﾀU-COMP
を取り付けます。
（U-COMPはマグネットで吸着します。）

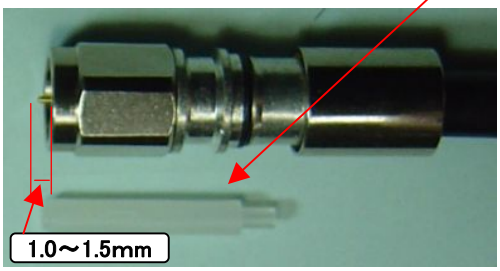


2－2.
端末加工したケーブルの芯線をピンに差し込みます。



2－3.
指でピンガイドを押え、ケーブルの芯線が底打ち
するまで押し込みます。

ピンガイド



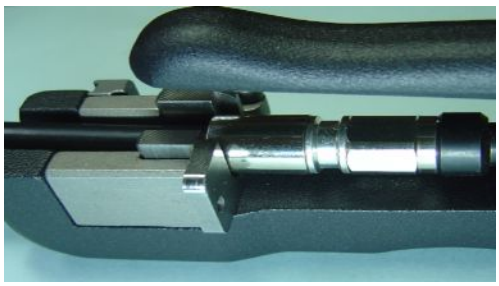
2－4.
ピンがﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ端面より**1.0～1.5mm**出るまで
ｹｰﾌﾞﾙを挿入します。
ピンガイドはﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ側から出てきますので
取り除いてください。

圧縮前

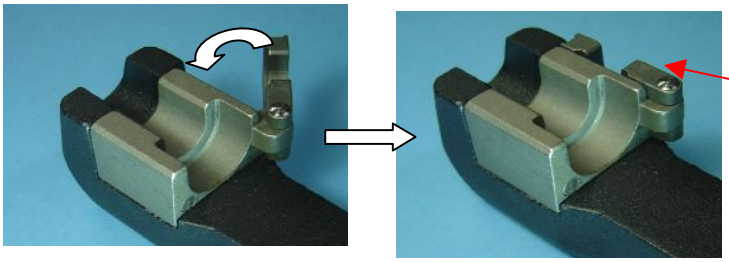
2－5.
ｹｰﾌﾞﾙを挿入したｺﾈｸﾀを圧縮工具に水平にセットし
レバーをゆっくり握り圧縮します。
レバーは**圧縮ｽﾘｰﾌﾞに隙間がなくなるまで**握って
ください。

2－6.
レバーを戻し、圧縮工具からコネクタを取り出して
完成です。

圧縮後

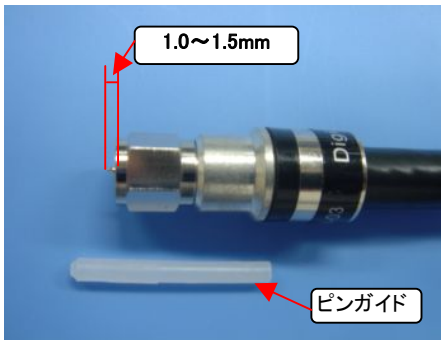


取付方法　3　DS11の場合



切り替えフラップを
開き、マグネットに
吸着させて固定します。

3－1.
端末加工したケーブルの芯線をピンに差し込みます。
取付方法は2－2～2－6まで同様です。
3－2.
指でピンガイドを押え、ケーブルの芯線が底打ち
するまで押し込みます。



3－3.
ピンがﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ端面より**1.0～1.5mm**出るまで
ｹｰﾌﾞﾙを挿入します。
ピンガイドはﾍｯﾄﾞﾅｯﾄ側から出てきますので
取り除いてください。

圧縮前

3－4.
ｹｰﾌﾞﾙを挿入したｺﾈｸﾀを圧縮工具に水平にセットし
レバーをゆっくり握り圧縮します。
レバーは**圧縮ｽﾘｰﾌﾞに隙間がなくなるまで**握って
ください。

圧縮後

3－5.
レバーを戻し、圧縮工具からコネクタを取り出して
完成です。